

家庭クラブ通信

11月号

発行/愛媛県立川之江高等学校家庭クラブ



① 家庭クラブ県下一斉活動～子育てフェスタ代替イベント収録～

愛媛県の各学校の家庭クラブがこの時期に地域へ出向き、家庭クラブ活動を実施しています。本校では、10月10日に「四国中央子育てフェスタ代替イベント」のボランティア活動を実施し、17名が参加しました。9月から準備や練習を行い、NPO 法人カノンと一緒に「おおきなおおきなかぶ」と題した音楽劇を披露しました。その様子は10月23日の愛媛新聞に掲載され、10月25日にコスモテレビで放映されました。昨年のように多くの子ども達と直接触れ合い、一緒に楽しめたかったのですが、子育てフェスタが中止となったため、収録の形式となり、テレビを見てくれる子ども達を想像しながら演じたり、演奏したりしました。なお、来年2月にしこちゅ～ホールで行われる「カノン♪ふあみり～コンサート2020」にも出演予定です。



〈うんとこしょ、どっこいしょ〉



〈ようやくかぶは抜けました〉



〈参加メンバー〉

☆参加者の感想☆

- ・このイベントを通して、最後までやりきる責任感とやりきった達成感を感じることができました。また、他学年との交流も深めることができました。とても良い経験になりました。
- ・この活動を通し、人とのコミュニケーションの大切さを学びました。目の前にいない子ども達を想像しながら演じるのはとても難しかったです。
- ・今年は子ども達と触れ合える保育体験がなくなったので、直接触れ合えなくても子ども達と関われるこの活動に参加でき、嬉しかったです。保育士になるための勉強にもなったので、参加して良かったと思います。
- ・小さい子どもが大好きなので、今後は対面での交流ができればいいなと思います。
- ・着ぐるみを着ると手足の動かせる範囲が狭くなり、どうしても動きが小さくなってしまっているので、なるべく大きな動きになるよう心がけました。また、みんなと同じ動きができない分、ひざや手の動きを入れ工夫しました。

② ポンポンマスコット、水引シトラスリボンを保育園等へ

例年11月上旬に1年生全員が近隣の保育園等で保育体験を行っていましたが、今年はコロナの影響により実施ができませんでした。それでもポンポンマスコットの制作は行い、10月21日に105の代表生徒が上分保育園を訪れ、ポンポンマスコット(1年生制作)、シトラスリボンキーホルダー(家庭クラブ委員制作)を届けることができました。また、保育士から子ども達の様子や保育士の仕事についてお話を聞くことができました。訪問予定だった他の園には、先生方が届けてくださいます。



〈上分保育園〉



〈代表者が届けました〉



〈お話を聞きました〉

③ 「若者世代の減塩推進スキルアップ教室」のお知らせ

12月19日(土)、保健センターにおいて「若者世代の減塩推進スキルアップ教室」が開催されます。「減塩≠薄味」の美味しい料理を作ります。普段料理をしていない人も食生活改善推進協議会の方が助けてくれますので、心配ありません。参加してみませんか。参加希望の人は**11月20日(金)までに**家庭科の先生まで申し込みをしてください。実習費は家庭クラブが負担します。



〈昨年の様子〉

④ 歳末たすけあい募金の報告

今年度はコロナの影響により、家庭クラブ県連盟行事が中止になったことから、県連盟に納めた会費に返金があるそうです。そこで、皆さんを代表する家庭クラブ委員の承認を得て、先月号でお知らせした文化祭の売上金を合わせた5,100円を家庭クラブ県連盟を通じて歳末たすけあい募金にあてさせていただくことになりました。改めて募金への御協力ありがとうございました。

⑤ 「フラワーバンク」報告～花の成長日記～

10月上旬、けいとうの見頃は終了しましたが、百日草はまだ咲いています。見頃が過ぎた花は摘み取り、乾燥させ、種を収穫しました。



〈摘み取った花〉